

歴史講座

古文書が語る東大阪の歴史と魅力

# 「出世払い」の語源を明かす

1月20日(日)

講演会：13:00～  
(開場：12:30)

申込不要  
(先着178名)

入場無料

パネル展・史料展示(村文書など)も同時開催  
11:00～16:00

本市では、古文書などの史料の調査整理を進め、その成果をみなさまにご紹介しています。8月26日にご好評を得ました歴史講演会の第2回目となります。今回は、「出世払い」の語源となった出世証文に関する最新の成果を紹介します。また、今回も所蔵者のご厚意により江戸時代の村役人が作成した実物史料を展示させていただきます。みなさまのご参加をお待ちしております。

会場：布施駅前市民プラザ  
多目的ホール  
(ヴェル・ノール布施5階)

お問合せ：東大阪市 人権文化部  
文化国際課 市史史料室  
TEL：06-4309-3212 FAX：06-4309-3823



MAP



会場にお越しの際は、できるだけ公共交通機関をご利用ください。駐車場をご利用の場合は有料となります。

※手話通訳をご希望の方は、1月7日(月)までにお申込みください。

市史史料室のウェブサイトへ移動します→



主催 東大阪市・甲南大学

# 講演内容紹介

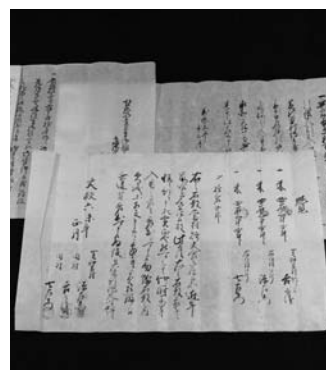
## 第1部 13:10～14:20

東谷 智 さん 甲南大学文学部歴史文化学科教授・歴史文化研究センター研究代表者

### 「村の運営と村役人

#### － 村が作成した文書、受け取った文書 －

今年度、甲南大学が調査しました東大阪市域の古文書を紹介しつつ、村々でどのような文書を作成し、どのような文書を受け取ったのかについて報告いたします。江戸時代の村々の運営方法など、基本的な仕組みについて説明します。



玉井新田文書

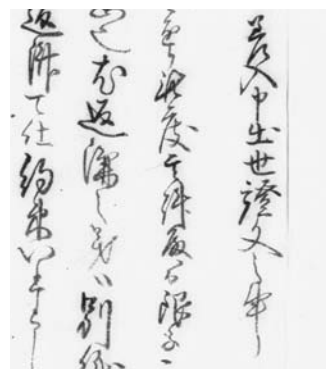
## 第2部 14:30～15:40

宇佐美 英機 さん 滋賀大学 経済学部名誉教授

### 「河内地域の出世証文

#### － 雛形と小倉恵家の文書から －

「出世払い」ということは、誰しものがなんとなく知っている行為です。しかし、このような慣行はいついつ頃から成立したものなのか。河内地域の事例を通じてご紹介します。



小倉恵家文書

## 【関連イベント】

### 「パネル展示」

1月23日 [水]－1月30日 [水]

会場：東大阪市役所本庁舎 22階 市民ギャラリー

入場無料

今回紹介した史料の解説パネルを展示します。